



## ユニモちはら台とSDGs達成に向けて包括連携協定を締結 ～参加型SDGsイベント「UniFes」で協定締結式とトークセッションを開催～



### 1 趣旨

ユニモちはら台は、平成19年の開業以来、地域に根差したショッピングセンターとして地域住民の生活を支えています。また、人が集まり、注目される場所である商業施設として、地域住民参加型SDGsイベント「UniFes（ユニフェス）」の実施、EV充電設備の導入、廃棄物のリサイクルに取り組む等、社会課題解決に向けて様々な具体的アクションを起こしています。

本市も「SDGs未来都市」として、「市原発サーキュラーエコノミーの創造」に取り組む等、「SDGsのシンボルとなるまち」の実現に向けて取り組んでおり、両者の方向性は一致しています。

そこで、お互いの人的・物的資源を活用し、SDGs達成を目的とした取組を協力して進めるため、包括連携協定を締結します。なお、ユニモちはら台が包括連携協定を締結するのは初となります。

### 2 連携事項

- (1) 地域活性化に関すること
- (2) カーボンニュートラルに関すること
- (3) 健康増進に関すること
- (4) 地域福祉の推進に関すること
- (5) その他SDGs達成に資すること

### 3 協定締結者

ちはら台マネジメント合同会社

代表社員 ちはら台ホールディング1 一般社団法人 職務執行者 吉岡 淳

JLLリテールマネジメント株式会社 代表取締役社長 飯尾 太一

市原市 市長 小出 譲治

### 4 協定締結式

日時：令和5年9月18日(月・祝) 14時～14時30分

※参加型SDGsイベント「UniFes」内で実施。

場所：ユニモちはら台 1F パークストリートユニモプラザ

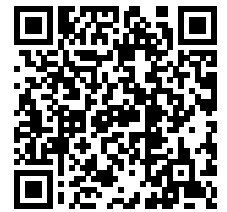
(スターバックスコーヒー店舗近く)

出席者：ユニモちはら台 支配人 黒田 雅裕

市原市 市長 小出 譲治

※あわせて「市原市とユニモちはら台のカーボンニュートラルの取組～暑かった夏を振り返って～」をテーマに、市長とユニモちはら台支配人によるトークセッションを実施します。取材ご希望の方は、当日直接会場にお越しください。

- 5 関連イベント** ご当地版 SDGs 学習ゲーム「いちほら版 Get The Point」体験会  
 日時：令和 5 年 9 月 18 日(月・祝) 11 時～16 時  
 場所：ユニモちはら台 1F  
 パークストリートユニモプラザ横 (FIT HOUSE 店舗前)



イベント紹介ページ

**6 実施予定の取組**

- ・シティプロモーションコーナーの設置  
 →市の政策やイベント情報の発信、企画展示等のスペースをユニモちはら台店内に設置します。
- ・ポリスチレンケミカルリサイクル事業への協力  
 →自治体 SDGs モデル事業として市が推進するポリスチレンケミカルリサイクル事業に対し、  
 公民連携により設立した推進協議会の一員として、ケミカルリサイクルの推進及びリサイク  
 ル製品の普及・展開に協力します。

**(参考) 各連携事項と SDGs の関連及び想定している取組**

(1) 地域活性化に関すること

- ・シティプロモーションコーナーの設置〔新規〕
- ・参加型 SDGs イベント「UniFes」の実施
- ・ちはら台公園の活性化



(2) カーボンニュートラルに関すること

- ・ポリスチレンケミカルリサイクル事業への協力〔新規〕
- ・太陽光発電設備の導入
- ・EV 急速充電設備の導入
- ・廃棄物の再資源化推進



(3) 健康増進に関すること

- ・いちほら健幸フェスタへの協力
- ・まちの保健室の設置



(4) 地域福祉の推進に関すること

- ・ふれあい福祉フェスタへの協力
- ・福祉施設利用者が製造・制作した食品・工芸品の販売・展示
- ・生理用ナプキン無料提供サービス「OiTr (オイテル)」導入



(5) その他 SDGs 達成に資すること

- ・各種啓発活動の実施 (防犯・防災・交通事故防止)

